

センターだより

NO. 3

平成24(2012)年6月19日発行
吹田市立教育センター
大阪府吹田市出口町2-1

TEL 06-6388-1455

FAX 06-6337-5412

繋ぐ→支える→発信・リードする教育センター

教育センター研究グループだより

教育センターでは、学校園の教職員の皆さんに研究員を委嘱し、スーパーヴァイザーの先生のご指導のもとに、今日的教育課題について研究を進めています。研究成果は、夏の教育研究大会や年度末に発行する研究紀要、教職員研修会等で吹田市内に発信しています。今回は、7つある研究グループのうち、昨年度から引き続いて研究を進めている2つのグループを紹介します。

子ども支援研究グループ

【研究テーマ等】

「子ども支援のあり方を考える」

- 子ども支援研究グループは、学校が直面する様々な課題を整理し、それらを解決するためにどのような手だてをたてていけばいいのかを考えています。また諸課題を解決していくために、どのような関係機関があるのかや、関係機関との接続・協力の方法を研究しています。

【研究員】

西山田小学校 楯野 良子

千里第三小学校 前田 恵理

千里みらい夢学園桃山台小学校 越後 よしみ

千里みらい夢学園竹見台中学校 森崎 明

千里みらい夢学園竹見台中学校 栗林 秀明

佐井寺中学校 富永 知恵

吹田第五中学校 山本 直登

発達理解研究グループ

わり算習熟プリント「ちょこプリ」は

校務なび→ライブラリ→教育センター →特別支援教育 にアップしています。

【研究テーマ等】

「算数におけるつまづき分析と支援のあり方を考える」

- 発達理解研究グループは今年度リニューアルしましたが、活動はH22～23年度 発達理解研究グループが研究した「わり算における誤り分析と支援の手だて～ちょこプリの作成～」を引き継ぎながら研究を進めていきます。手始めの活動として小学校5年生のわり算に対応した「ちょこプリ」作成に取り組んでいます。

【研究員】

吹田第二小学校 松田 有貴子

吹田第三小学校 辻本 裕子

片山小学校 有森 清美

東佐井寺小学校 中尾 結

江坂大池小学校 横井 康子

北山田小学校 長船 伸子

青山台小学校 川向 博子

【スーパーバイザー】

星槎大学 准教授 伊藤 一美先生

授業づくり研修「スーパーティーチャーに学ぶ①」

筑波大附属小学校 田中 博史 先生 の公開授業と講演会を行いました！

6月11日(月)千里みらい夢学園桃山台小学校にて、研修会を行いました。

今回の公開授業と講演では、「思考力・表現力を育む算数科の授業づくり」をテーマに行いました。

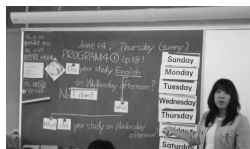


公開授業では、桃山台小学校の3年生がアレー図(12×3に並んだ○)を見て、「いくつになるでしょう」という課題を考えました。子どもたちは答えの36から6×6や9×4を考えたり、式と式の関係を考えたりしました。何故そう考えたのか、友だちの説明に耳を傾ける子どもたちが印象的でした。

協議では、子どもたちが「考え」「伝える」必然性やしかけをつくることが大切であると教えていただきました。

《アンケートより》

- 方法知と内容知の話がおもしろかった。思考の過程をクラスの子どもたちと共有できれば、先行知識のある子だけが活躍せず、みなで楽しめると思った。
- 授業のなかで書く、聞く活動に偏ってしまい、考え伝え合う時間をとることが難しく感じていた。わかりそうで伝えにくい、今日のような課題設定が重要だと思った。
- 教科を通して人間教育をするという言葉が心に残りました。ありがとうございました。



中学校(小学校)英語活動研修 授業研修1 報告

豊津中学校 藤田 幸先生による小学校外国語活動を生かした中学1年生の授業です。英語ノートのデジタル版やピクチャーカードの活用、ペアトーク・インタビュー等、楽しさ盛りだくさんの授業でした。そんな中でも、読む・書くの学習活動がしっかりされた50分でした。

小学校・中学校 英語活動研修 夏季集中講座

小学校(中学校)英語活動研修【講座番号 95 96】

日時 8月1日(水)10:00~12:00【95】

8月2日(木)10:00~12:00【96】

場所【95】教育センター 視聴覚室

【95】勤労者会館 大研修室1

講師 大阪府教育センター

総括主任指導主事 吉川 明

★5月に引き続き Hi, friends の

活用や様々なアクティ

ビティの紹介も！

小学校の先生が中学校の講座、あるいは中学校の先生が小学校の講座への参加OK！両方の講座への参加はもちろん大歓迎、2回ずつの連続講座です。

中学校(小学校)英語活動研修【講座番号 97 98】

日時 7月26日(木)10:00~12:00【97】

同日 13:30~15:30【98】

場所【97・98】教育センター 工芸室

講師 大阪府教育センター

指導主事 小野 扶美彦

★コミュニケーション能力の基礎を育む授業づくりを学びます。

ワークショップを取り入れ

た授業づくりも！

7月5日(木) 14:30~15:20(第2理科室) 指導教諭による理科公開授業！

古江台中学校の永田和浩先生による「化学変化と原子・分子」2年生の授業

どなたも参観
できますよ！

教職員研修予定（7月初旬発行予定のセンター便りにも引き続き7.8月の研修案内をします。）

研修名	番号	研修テーマ・講師名・概要等	会場	日時	対象
ステップアップ研修	47	授業づくり① 少人数で教材研究・授業づくり等について学びます。 講師 市内小・中学校指導教諭、指導主事 等	教育センター	7月30日(月) 13:30～17:00	教職2～5年目教員 ステップアップ研修 I・II
	48	授業づくり② 指定された教材を使い、グループで授業を組み立て、 実際の授業をイメージしながら提案します。 講師 市内小・中学校指導教諭、指導主事 等	教育センター	8月6日(月) 14:00～17:00	教職2～5年目教員 ステップアップ研修 I・II
	52	子ども理解研修 「支援学級在籍(通級学級も含む)の子どもへの理解と指導の実際」 講師 吹田第二小学校 教諭 深山 純子	教育センター	8月6日(月) 9:30～11:30	教職3～5年目教員 ステップアップ研修II
	53	人権教育研修「人とつながる集団づくり(仮)」 講師 大阪府教育センター 人権教育研究室 室長 溝口 千鶴 先生	吹田第二小学校	8月23日(木) 14:00～17:00	教職3～5年目教員 ステップアップ研修II
授業づくり研修	105	授業改善プロジェクト(中学校・国語) 「中学校国語科で求められる思考力・表現力を育む授業づくり(仮)」 講師 大阪府教育センター 学力向上推進室 指導主事 松村 慎治 先生	教育センター 研修室	7月23日(月) 15:00～17:00	教職員
	104	授業改善プロジェクト(中学校・数学) 「中学校算数科で求められる思考力・表現力を育む授業づくり(仮)」 講師 大阪府教育センター 学力向上推進室 指導主事 黒田 剛司 先生	教育センター 研修室	8月9日(金) 15:00～17:00	教職員
	113	理科実験観察<3年>教科書で2・3学期に取り扱う内容 ①かげのでき方と太陽の光(日時計) ③磁石の不思議をさぐる ②光の性質(鏡による反射と温度、日光の進み方) 講師 千里第二小学校 教諭 柳本 周治、南山田小学校 教諭 末永 淳子 豊津第一小学校 教諭 鬼頭 孝雄、千里丘中学校 教諭 小栗栖 隆	教育センター 実験室	8月1日(水) 10:00～12:00	教職員
	114	理科実験観察<4年>教科書で2・3学期に取り扱う内容 ①ものの温度と体積 ③水のすがた ②もののあたたまり方 講師 千里第二小学校 教諭 柳本 周治、南山田小学校 教諭 末永 淳子 豊津第一小学校 教諭 鬼頭 孝雄、千里丘中学校 教諭 小栗栖 隆	教育センター 実験室	8月1日(水) 13:00～16:00	教職員
	115	理科実験観察<5年>教科書で2・3学期に取り扱う内容 ①ものどけ方(ミョウバンの結晶づくり) ②電磁石のはたらき(電磁石づくり(モーター、ブザー、スピーカー等)) 講師 千里第二小学校 教諭 柳本 周治、南山田小学校 教諭 末永 淳子 高野台小学校 指導教諭 福島 太三	教育センター 実験室	8月2日(木) 10:00～12:00	教職員
	116	理科実験観察<6年>教科書で2・3学期に取り扱う内容 ①水溶液の性質(水溶液と金属) ②発電と電気の利用(コンデンサ、LED、電熱線などを使って) 講師 千里第二小学校 教諭 柳本 周治、南山田小学校 教諭 末永 淳子 高野台小学校 指導教諭 福島 太三、東山田小学校 教諭 西岡 孝	教育センター 実験室	8月2日(木) 13:00～16:00	教職員
	117	理科実験観察<小学校地学>2・3学期に取り扱う内容 ①月や星(4年:星座早見盤) ④月と太陽(6年) ②雲と天気の変化(5年:雲をつくる) ⑤大地のつくりと変化 ③流れる水のはたらき(5年:流水実験) (6年:化石レプリカ等) 講師 高野台小学校 指導教諭 福島 太三、東山田小学校 教諭 西岡 孝 豊津第一小学校 教諭 鬼頭 孝雄、竹見台中学校 教諭 三浦 幸紀	教育センター 実験室	8月3日(金) 13:00～16:00	教職員
	118	理科実験観察<中学校の授業で役立つ実験・観察> 講師 第二中学校 教諭 須藤 渉、山田中学校 教諭 中野 辰晃 第一中学校 教諭 桂 弘子	教育センター 実験室	8月7日(火) 13:30～16:30	教職員
教育課題別研修	73	「教育相談の現場から」 —子どもの「こころ」によりそうとは— 講師 吹田市教育センター 総括相談員 竹内 道子	教育センター 視聴覚室	8月3日(金) 10:00～12:00	教職員
	74	予防的カウンセリング 「いじめ等を未然に防ぐために」 講師 花園大学 教授 橋本 和明	勤労者会館 第1研修室	8月3日(金) 14:00～16:00	教職員
	75	教師の人権感覚を育てる 「部落問題学習を学校ですすめていくために」 講師 部落問題学習ネタをつくらう会代表 星野 勇悟	教育センター 視聴覚室	8月2日(木) 15:00～17:00	教職員
	76	「発達障がい理解と支援」 —発達障がいと少年非行— 講師 京都ノートルダム女子大学 教授 藤川 洋子	勤労者会館 大研修室	8月9日(木) 14:00～16:00	教職員
	79	バスでめぐる吹田の歴史探訪 「吹田の歴史をわかりやすく学ぶ」 講師 吹田市博物館 学芸員	吹田市内史跡	8月17日(金) 13:00～16:00	教職員

5月22日付け
課題別研修の
実施要項より
講座番号に
変更があります
↓
75が76に
76が75に
なっています。



6～8月の特別支援教育研修



〔研修番号〕 No.214

〔日時〕 6月26日(火)
15:45-17:00

〔場所〕 教育センター 視聴覚室

〔研修名〕

特別支援教育Co. ベーシック研修
「発達障がい理解と実践②」

〔研修について〕

5月に実施した「発達障がいの理解と実践①」の続編となります。前回は「発達障がいってなに？」というところから学びましたが、今回はそれを受けての実践編となります。

学校園では発達に課題があるのでは？と思われる子ども達が増えています。発達に課題のある子ども達への指導や対応が適切でない、二次障がいになってしまう場合もあります。研修では学校現場で想定される具体的なケースをもとに対応の仕方を学習します。「一度きちんと発達障がいを勉強したかった。」と思われる方にお

〔研修番号〕 No.216

〔日時〕 8月7日(火) 10:00-15:30

〔場所〕 教育センター 視聴覚室

〔研修名〕 特別支援教育コーディネータ 共通研修
「個別の指導計画・個別の教育支援計画の立て方」

〔研修について〕

「困っている子を支援したいけれど、どんな手立てが適切なのだろう。」「目の前の子にもっとできる手だてがあるのでは？」…そう考えている先生方はたくさんいらっしゃるでしょう。

「個別の指導計画」は、一人ひとりの障がいの状態等に応じたきめ細かな指導が行えるよう、指導目標や内容・方法等を具体的に示した比較的短期の指導計画のことです。個別の指導計画を利用して、校園内での支援方法を共有したり、保護者と学校の共通認識を作るためのツールとして生かすこともできます。個別支援

研修番号〔No.76〕

教育センター 特別支援教育教職員研修

特別支援教育 講演会

〔とき〕 平成24年 8月9日(木) 14時～16時

〔ところ〕 吹田市立勤労者会館 2階 大研修室(1)(2)

〔講師〕 京都ノートルダム女子大学心理学部教授 藤川 洋子先生

〔テーマ〕 「発達障がいの理解と支援 ～発達障がいと少年非行～」

〔対象〕 吹田市内の公立幼稚園・小学校・中学校教職員

会場に余裕がありますので多数の参加をお待ちしています

発達障がいの人は周囲からの理解や支援を得にくい場合があり、そのことから社会と不適応を起こしてしまうことがあります。それが原因で非行などの逸脱行為をしてしまうケースもあり、近年、発達障がいと少年非行の関連性に注目が集まっています。

講師の藤川洋子先生は家庭裁判所の調査官を務め、30年間に5000件を超える少年事件を担当されました。そこで出会った少年たちの実像は全然違うもので、みんなに知ってほしい部分がたくさんあったと語っておられています。

講演では藤川先生の豊富な体験をお聞きする中で、発達障がいの正しい理解と支援について、みなさんと一緒に考えていきたいと思います。ぜひご参加ください。

家庭裁判所調査官として大阪、京都、名古屋、東京等の家裁勤務のかたわら、アメリカ、イギリス、スウェーデンの訪問調査をおこなう。2006年春、大阪家裁総括主任調査官を退職。京都ノートルダム女子大学心理学部教授就任。

専門は臨床心理学、犯罪心理学、司法面接で「わたしは家裁調査官」(日本評論社1996: NHKテレビドラマ『少年たち』のネタ本)、『非行』は語る一家裁調査官の事例ファイル(新潮選書2002)、『少年犯罪の深層一家裁調査官の視点から』(ちくま新書2005)など著書多数。

藤川洋子先生
プロフィール

当研修は、

〔特別支援教育コーディネータ・アドバンス研修〔217〕〕を兼ねていますので、
〔教育課題別研修(教育相談担当者研修)〔76〕〕

〔特別支援教育コーディネータ・アドバンス研修登録者〕は申し込み不要です。
〔教育相談担当者〕

※欠席の場合は連絡願います。

上記以外の参加希望教職員は、研修申し込みシステムを利用し

〔研修No.76〕教育相談研修「発達障がいと少年非行」で申し込みください。

研修申し込みについて

〔研修番号〕 No.215

〔日時〕 7月31日(火)
14:00-16:00

〔場所〕 教育センター視聴覚室

〔研修名〕

特別支援教育Co. アドバンス研修
「ユニバーサルデザインについて②」

〔研修について〕

“ユニバーサルデザイン”…最近よく聞く言葉です。「支援の必要な子どもに対する特別な手だて」とともに、「すべての子どもにとって分かりやすい授業、過ごしやすい学校を」という“ユニバーサルデザイン”の考え方が学校にも広がってきています。研修では各校で取り組んでいるユニバーサルデザインの紹介を通して、学校園の現場におけるユニバーサルデザインについて考えていきます。

7月のさつきらるーむは、7月3日(火)5日(木)です。

※さつきらるーむとは、初任者等経験年数の少ない教職員の学級づくりや授業づくり等についての悩みを相談できる場です。

